

平成27年度第1学期

# 科学技術政策特論

第13回講義

## 我が国のエネルギー政策・原子力政策の 課題と展望

資源エネルギー庁大臣官房審議官  
(エネルギー・技術・廃炉・汚染水担当)  
**土井 良治 氏**

### 土井先生からのメッセージ

2011年3月11日、未曾有の福島第一原子力発電所事故が発生し、現在まで全ての原子力発電所は停止しています。このような状況の下で、経済産業大臣の諮問機関である総合資源エネルギー調査会による合計17回の審議を経て、2014年4月11日にエネルギー基本計画が策定され、原発再稼働の方針等が明確化されました。また、2015年4月28日には、同調査会小委員会において、2030年の長期エネルギー需給見通しの素案が示されました。他方で、前例のない福島第一原子力発電所の廃炉・汚染水対策に対しては、官民をあげて取り組んでいるところです。

このような最新のエネルギー政策・原子力政策の課題と展望をお話します。

日時：  
2015年 **7月10日**

金曜日

5 講目 16:30-18:00

場所：

工学研究院

オープンホール

[B-201]

### 土井 良治 先生

山口県出身。1984年東京大学工学部土木工学科卒業、1986年アジア工科大学院Structural Eng. and Construction 修了。同年通商産業省入省。石油エネルギー、原子力産業、産業技術政策など産業技術政策に従事。また、JETROニューヨーク機械工業部にも駐在。2012年から産業技術環境局基準認証政策課長を務められ、2014年から現職。

担当：工学系教育研究センター 教授 渡邊康正  
内線：6908

Mail：ceed-int@eng.hokudai.ac.jp